
【VS5戦士】

龍狼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【VS5戦士】

【Nコード】

N8134V

【作者名】

龍狼

【あらすじ】

スマキャラ、5人VS5人のゲーム対決です。 今考えた

ら、VS嵐のスマブラver見たいです……。 * 活動報告を

見て下さい!! 嵐は一切関係ありません。 台本書

きです。 * キャラ破壊注意! * この小説には作者が出

ています。 * 誹謗・中傷・荒らしなどは固くお断りします!

ただ今、この作品に出てくるゲーム(作者オリジナルです。

)のゲーム名を募集中です。 感想またはメッセージに書い

て、送って下さい。 よろしくお願ひしますm(_) m。

【第N章】『V55戦士』とは？（前書き）

ゲーム名など、本当によろしくお願いします。

ゲームが思い浮かびません……。

5戦士チームは誰なのか、挑戦者チームは誰なのか、どうぞご覧下さい。

携帯電話で投稿しています。

【第2章】『V S 5 戦士』とは？

マリオ

「V S 5 戦士！」

/

パチパチパチパチ……。

\

ピット

「始めました、『V S 5 戦士』！ 略してV F F、記念すべき第
1回目の放送です！」

/

イエーイ！

\

リンク

「一体、何をするんだろうな？」

カービィ

「大食い対決じゃないの？」

ヨッシー

「それ、良いですね！」

マリオ

「そりゃ無いだろ。」

リュウロウ

「5戦士の皆さん！ このV S 5戦士、略してV F Fでは、ゲストチームとゲームで戦っていただきます。」

マリオ

「面白そうじゃん！」

カービィ

「ゲームと言えば、大食い対決！」

リンク

「違うからな！ 大食い対決は無いからな！」

ノ

「アハハハ……。」

＼

リュウロウ

「司会は僕、この小説の作者でもある龍狼がさせていただきます。」

リンク

「マジ？ まあ、確かにアイツらよりはましだけどさ……。」

マリオ

「アイツら？」

リュウロウ

「ゲストチームは5人です。」

ピット

「僕達のチームは5人、ピッタリですね。」

カービィ

「大食い対決は？」

ヨッシー

「カービィさん、残念ながら無いみたいですよ……。」

【第？章】ゲストチーム（前書き）

ゲストチームは、あの5人（？）組です！

【第?章】ゲストチーム

ピット

「本日のゲストチームの皆さんは、この方達です！ どつぞー！」

／
パチパチパチパチ……
キヤーツ！

レッド

「どつぞー！」

ピカチュウ

「すごい……。」

ピチュウ

「うわー。」

ミュウツー

「……。」

ルカリオ

「……。」

ピット

「本日の対戦ゲストは、『ポケモンチーム』の皆さんです！」

／

パチパチパチパチ……

＼

ヨッシー

「チームワークが良さそうですね。」

レッド

「チームワークは、バッチリだよ！」

/

オオッ

＼

リンク

「いい勝負が期待出来そうだな。」

マリオ

「俺達だって、負けないぞ！」

リュウロウ

「早速、第1ゲームに参りましょうー！」

【第?章】ゲストチーム（後書き）

ゲストチームは、ポケモン組でした。

プリンがいませんが、5人なので、入れなかったんです。

ちなみに何故、5戦士チームが『マリオ・カービィ・ヨッシー・ピット・リンク』の5人（？）なのか、わかりますか？

ヒントはスマブラXの『亜空の使者』です。

それでは、続きをどうぞ！

【第?章】第1ゲーム(前書き)

続きをどうぞご覧下さい!

【第?章】第1ゲーム

リュウロウ

「第1ゲームは、『ユニバーサルシューター』です。」

カービィ

「どんなゲーム?」

リュウロウ

「ルールを説明します。」

各チーム1人ずつ、計5人全員が、指定されている位置に立ちます。

5×5に並んだバスケットゴールにボールを入れていきます。

ゴールには、5・10・20・30・50ポイントのゴールがあります。

1つのゴールには、1つしかボールが入りません。

1チームずつ行い、各チームボールは10球しかありません

つまり、1人2球ずつ投げることになります。

そのうちの1つは、入ったゴールのポイントが2倍になる、ゴールドボールです。

最高点は、510ポイントです。」

ゴールのポイントの位置

ボールが落ちないようにするための壁（ ）があります。

3	0	5	2	0	5	3	0
5	1	0	5	1	0	5	3
2	0	5	5	0	5	2	0
5	1	0	5	1	0	5	3
3	0	5	2	0	5	3	0

ヨッシー

「面白そうですね！」

ピカチュウ

「チーム全員で出来る所が良いなあ。」

リンク

「バスケットのフリースローみたいだな。」

カービィ

「僕は小さいから入れられないかもね。」

リュウロウ

「カービィさん、ピカチュウさん、ピチューさんには、台を用意しています。」

ピチュー

「それなら、大丈夫だね。」

リュウロウ

「では、5戦士の皆さん、スタンバイをお願いします。」

【第?章】第1ゲーム（後書き）

何故、5戦士チームが、『マリオ・ヨッシー・カービィ・ピット・リンク』なのか、分かりましたか？

そうですね、『亜空の使者』のムービーに、『5人の戦士』っていうムービーがあって、その5人の戦士が『マリオ・ヨッシー・カービィ・ピット・リンク』の5人だからです。

ちなみに作者ではなく、タブーやらマスターやらクレイジーやらなんやらでも良かったんですが、『こいつらも出しちゃおう!』っていうことになったので、やむを得ず作者の僕を出すことにしました。

ここまで読んで下さり、ありがとうございますm(_ _)m。

【第?章】5戦士チームの『ユニバーサルシューター』（前書き）

さて、5戦士チームは、何ポイント取れるのでしょうか？

続きをどしどしご覧下さい。

【第?章】5戦士チームの『ユニバーサルシューター』

カービィ

「意外とゴールの位置が高いね。」

ヨッシー

「バスケットはやったことありますけど、この位置はスリーポイントぐらいありますよ?」

リュウロウ

「ヨッシー君が言うように、皆さんが立っている位置から、50ポイントゴールまで、スリーポイント分の距離があります。」

なお、カービィ君はハンデとして、位置はゴールからツーポイント分の距離があります。」

立つ位置

(???)は立つ位置、はゴール)

?

?

?

?

?

? カービィ

? ヨッシー

? ピット

? リンク

? マリオ

がスタンバイ中。

カービイのいる?の位置だけ、ツープointの位置に移動して
います。

? ピット

「このゲームは、バスケットを経験しているマリオさん・ヨッシー
さんが有利そうですね。」

? カービイ

「そうかも……。」

僕、ここからじゃ不安だなあ……。」

? リンク

「確かに、カービイとマリオの位置は、弱すぎても、強すぎても0
ポイントになるな。」

? ヨッシー

「あっ！ カービイさんを?の位置にして、マリオさんと私を?と
?の位置にするのはどうでしょう?」

/

オオ〜!

\

? マリオ

「いや、あえてうまいヤツを真ん中にして、得点を稼ぐ方法もある

ぞ！」

／
ああ〜。

＼

? リンク

「無難にいじつぜ？」

リュウロウ

「5戦士の皆さん、どうしますか？」

? ヨッシー

「位置変更します！」

位置変更後

? ヨッシー

? ピット

? カービィ

? リンク

? マリオ

カービィの？の位置だけ、ツープoint分の距離があります。

リュウロウ

「リンク君。」

「1つだけあるゴールドボールは誰が投げますか？」

? リンク

「ヨッシーに任せました!」

? ヨッシー

「0ポイントにならないように頑張ります!」

/

オオ〜!

パチパチパチパチ……。

\

リュウロウ

「それでは参ります、5戦士チームの『ユニバーサルシューター』、
レディー・ゴー!」リュウロウ

「さあ、最初は誰が投げる!？」

おっと、リンク君が投げた〜! しかしこれは5ポイント。」

3	0	5	2	0	5	3	0
5	1	0	5	1	0	5	
2	0	5	5	0	5	2	0
5	1	0	5	1	0	5	
3	0	5	2	0		3	0

はその時入ったボールの場所です。

リュウロウ

「次は……ヨッシー君、キレイに入りましたが、おしくも10ポイント!」

3 0
5 1 0 5 2 0
2 0 5 5 0 5 1 0 5 3 0
5 5 1 0 5
3 0 5 2 0 3 0

は前に入ったボールの場所です。

リュウロウ

「カービィ君、マリオ君がほぼ同時に投げました！」

マリオ君のボールがバウンドしているが……あっと落ちてしまっ
た！ これはミス！」

3 0
5 1 0 5 2 0 5 3 0
2 0 5 5 0 5
5 5 1 0 5
3 0 5 2 0 3 0
リュウロウ

「ピット君が放ったボールは……おっと大きく弾んでいる！」

入りました！ リンク君が投げたボールにぶつかって入りました
が、リンク君のボールが右に落ちてしまった！」

3 0
5 1 0 5 2 0 5 3 0
5 5

2 0 5 5 0 5
5 5 1 0 5
3 0 5 2 0 3 0
リュウロウ

「マリオ君が投げた！」

吸い込まれるように30ポイントゴールに入りました！」

3 0 5 2 0 5
5 1 0 5 5
2 0 5 5 0 5
5 5 1 0 5
3 0 5 2 0 3 0
リュウロウ

「ピット君が投げました！」

ゴールの上を転がっています！ 入ったあゝ！ しかしこれは5
ポイント！」

3 0 5 2 0 5
5 1 0 5 5
2 0 5 5 0 5
5 5 1 0 5
3 0 5 2 0 3 0
リュウロウ

「残るはカービィ君とヨッシー君ですが……、ヨッシー君のゴール
ドボール、少し弱いか！？」

入った！ キレイに20ポイントゴールへ入りました！」

3 0 5 2 0 5
5 1 0 5 5
5 0 5
5 5 1 0 5
3 0 5 2 0 3 0

はゴールドボールが入った場所です。

リュウロウ

「入ったと同時にカービィ君が投げました！ 決まったあ！ 見事に50ポイントです！」

「フィニッシュ！」

3 0 5 2 0 5
5 1 0 5 5
5 5 1 0 5
3 0 5 2 0 3 0

は前に入ったゴールドボールの場所です。

リュウロウ

「5戦士チームの得点は、170ポイントです！」

/

「イエーイ！」

「パチパチパチパチ……」。

\
3 0 5 2 0 5
5 1 0 5 5 5
5 5
5 1 0 5 5
3 0 5 2 0 3 0
3 0 5 2 0 3 0

は普通のボール、 はゴールドボールの入った場所を表しています。

? : ゴールのポイント
(0 はミス)

? : 入ったボールの個数
(ミスしたボールの個数)

0 5 1 0 2 0 3 0 5 0
2 2 2 ? 1 1

丸数字のうち1つはゴールドボールです。リュウロウ「ヨッシー君、ゴールドボール、ちょっと弱かったですね。」

ヨッシー「はい。」

でも、0ポイントではなくて良かったです！」

/

パチパチパチパチ……。

＼

マリオ

「カービィが最後にキメてくれたな。」

リュウロウ

「そうです。」

最後の最後、カービィ君の2回目のシュートでした。

カービィ君の投げたボールは、ど真ん中にある50ポイントゴールに、吸い込まれるように入りました！

「これはお見事でした！」

／

パチパチパチパチ……

＼

カービィ

「僕も、あんなにキレイに入るとは思わなかったんだよね。」

ピット

「そうなんですか?!」

リュウロウ

「続いて、ポケモンチームの皆さん、スタンバイをお願いします！」

【第?章】5戦士チームの『ユニバーサルシューター』（後書き）

170ポイントしか取れなかった5戦士チーム。

次は、ポケモンチームの『ユニバーサルシューター』です。

【第?章】ポケモンチームの『ユニバーサルシューター』（前書き）

次のゲーム、何にしよう……。

何かアイディアアトさいm() m() m

待ってます。

【第?章】ポケモンチームの『ユニバーサルシューター』

位置決め中……。

レッド

「ピカチュウとピチューには、?と?の位置は無理かな?」

ピカチュウ

「うん、出来れば?・?・?のどれかにしてほしいなあ。」

ピチュー

「僕、?の位置が良いなあ。」

レッド

「じゃあ、ピチューは?ね。」

ミュウツーとルカリオは、どこが良いの?」

ミュウツー

「私は?だな。」

ルカリオ

「我はどこでも良い。」

レッド

「じゃあ、ルカリオは?で、僕が?、ピカチュウは?で良い?」

ルカリオ

「ああ。」

ピカチュウ

「うん。」

スタンバイ位置

? ミユウツィ

? ピカチュウ

? ピチユウ

? レッド

? ルカリオ

……がスタンバイ中。

ピカチュウのいる?とピチユウのいる?はハンデとして、ツィポイント分の距離になっています。

リュウロウ

「ピカチュウ君、ピチユウ君は、ハンデとして少し前に出ていますね!」

? ピカチュウ

「ボール2個とも、10点以上を狙います!」

? ピチユウ

「0点にならないように頑張ります!」

/

オオッ

パチパチパチパチ……

\

リュウロウ

「ルカリオ君、ゴールドボールは、誰が投げますか？」

? ルカリオ

「我だ。50ポイントか30ポイントに入れてやる。」

/
オオッ

パチパチパチパチ……

\

リュウロウ

「気合い十分です！」

それでは参りましょう、ポケモンチームの『ユニバーサルシューター』、レディー・ゴー!」リュウロウ

「最初は……レッド君が投げた！」

壁に当たって、10ポイントゴールに入りました！」

3	5	2	5	3
0	1	0	1	0
5	0	5	0	5
2	5	5	0	2
0	1	5	5	0
5	0	2	5	3
3	5	0	5	0

リュウロウ

「ミュウツー君が投げた！」

少し左にずれているが……入りました！ おしくも5ポイントです！」

3 0 5 2 0 5 3 0

5 1 0 5 5

2 0 5 5 0 5 2 0

5 1 0 5 1 0 5

3 0 5 2 0 5 3 0

リュウロウ

「次は……ピチュー君だ！」

おっと弱かったのか、手前の20ポイントゴールに弾き飛ばされた！」

3 0 5 2 0 5 3 0

5 1 0 5 5

2 0 5 5 0 5 2 0

5 1 0 5 1 0 5

3 0 5 2 0 5 3 0

ココに当たって弾き飛ばされました。

リュウロウ

「レッド君が早くも2投目を投げた！」

ボールが奥の20ポイントゴールに、吸い込まれるように入りま

した！」

3	0	5		5	3	0	
5	1	0			5		
2	0	5	5	0	5	2	0
5	1	0	5	1	0	5	
3	0	5	2	0	5	3	0

リュウロウ

「続いて、ピカチュウ君が投げた！」

大きくバウンドしているが……右前の10ポイントゴールに入りました！」

3	0	5		5	3	0	
5	1	0			5		
2	0	5	5	0	5	2	0
5	1	0	5		5		
3	0	5	2	0	5	3	0

リュウロウ

「ミュウツー君・ピカチュウ君・ピチュー君がほぼ同時に投げました！」

ミュウツー君とピチュー君のボールが空中でぶつかった！

あつと、ミュウツー君のボールが左に落ちてしまった！

ピカチュウ君・ピチュー君のボールは、どちらも10ポイントゴールに入りました！」

3	0			5		3	0
		5					
2	0	5	5	0	5	2	0
5		5		5			
3	0	5	2	0	5	3	0

リュウロウ

「残るは、ルカリオ君の2投だけですが……投げた！ しかもゴルドボールです！」

やりました！ 見事に50ポイントゴールをとらえました！」

3	0	5		5		3	0
5				5			
2	0	5		5	2	0	
5		5		5			
3	0	5	2	0	5	3	0

リュウロウ

「さあ、ルカリオ君の2投目、ポケモンチームの最後のボールです。」

「ここで5ポイントゴールに入れば、同点になりますが……投げた！」

「吸い込まれるように30ポイントゴールに入りました！ お見事です！」

「フィニッシュ！」

	5	2	5	3
	0	0		0
	5	5		5
			5	
	5	5	5	5
	2	0		3
	0			0
リユウロウ	5	2	5	3
	0	0		0

「ポケモンチームの得点は、195ポイントです！」

／
 イエイ！
 \ パチパチパチパチ……

	5	2	5	3
	0	0		0
	5	5		5
			5	
	5	5	5	5
	2	0		3
	0			0

？…ゴールのポイント
 (0はミス)
 ？…入ったボールの個数
 (ミスしたボールの個数)

0	5	1	0	2	0	3	0	5	0
2	1	4	1	1	1	?			

丸数字のうち1つはゴールドボールです。
マリオ

「ルカリオすごかった……。」

ルカリオ

「狙って投げたが、我も予想外だった。」

リュウロウ

「ルカリオ君、最後の2球、お見事でした！」

/

イエーイ!

パチパチパチパチ……

\

リンク

「入ったとき、嬉しかったんじゃないか？」

ルカリオ

「ああ。」

ヨッシー

「ルカリオさん、照れてますよ。」

/

カワイイ〜!

\

リュウロウ

「貴重な一面を見せてくれました。」

続いているゲームに参りましょう！」

* 5 戦士チーム

170 ポイント

* ポケモンチーム

195 ポイント

ポケモンチームが25ポイントリードしています。

【第?章】ポケモンチームの『ユニバーサルシューター』（後書き）

第?章は終わりです。

どうでしたか？

【第?章】第2ゲーム(前書き)

第2ゲームが、やっと決まりました。

どうぞご覧下さい。

第1ゲーム名が、『ユニバーサルシューター』に決定しました。

m
ゲーム名を考えてくれた方、ありがとうございましたm() ()

【第？章】第2ゲーム

リュウロウ

「第2ゲームは、『ストライカーボウリング』です。」

ピット

「どんなゲームですか？」

リュウロウ

「ルールを説明します。」

普通のボウリングより15倍以上もある、153本のピンを、そちらにあるサッカーボールを蹴って、倒していただきます。

赤いピンが各10ポイント、青いピンが各5ポイント、白いピンが各1ポイントです。

すべて倒すと、590ポイントになります。

なお、ガーターはありませんので、安心して蹴って下さい。

また、1人1球ずつ同時に蹴っていただきます。」

リンク

「ピンの数がすげえ……。」

ヨッシー

「楽しそうですね。」

ルカリオ

「難しそうだな。」

ピカチュウ

「ボウリングは得意だけど、サッカーはちょっと……。」「
並べてあるピンの位置

ピンは正三角形に並んでいます。

0は10ポイント

5は5ポイント

1は1ポイントです。

0
1 1
0 1 0
1 1 1 1 1 1 1 1 1
0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
0 1 0 1 0 1 0 1 0
1 1 1 1 1 1 1 1
0 1 0 1 0 1 0
1 1 1 1 1 1
0 1 0 1 0
1 1 1 1
0 1 0 1 0
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
0 5 0 5 0 5 0 5 0 5 0 5 0 5 0 5 0 5 0 5 0

【第？章】第2ゲーム（後書き）

どうでしたか？

たくさんボウリングのピンを、サッカーボールを皆で一斉に蹴って倒す、新感覚なゲームです。

実際にやってみたいです（笑）

この第2ゲームも、ゲーム名を募集中ですので、よろしくお願
いしますm（ ）（ ）m

【第?章】5戦士チームの『ストライカーボウリング』（前書き）

153本のピン、全部倒せば590ポイントも入るこのゲームで、5戦士チームは何ポイント取れるのか、お楽しみ下さい。

【第?章】5戦士チームの『ストライカーボウリング』

(スタンバイ完了後)

蹴る位置

ゲーターにならないように、壁()があります。

?
?
?
?
?

:
:
:

(ピンがあります)

? マリオ
? カービィ
? ピット
? リンク

? ヨッシー

……がスタンバイ中

リュウロウ

「マリオ君とヨッシー君は、またハジですが……?」

? ヨッシー

「私達、サッカーの経験もあるんです。」

上手な方を端「ハジ」にしました。

ピットさんも上手いので、真ん中にしました。」

リュウロウ

「なるほど。」

では、どのような作戦を立てていますか?」

? リンク

「ピットはど真ん中を、マリオとヨッシーは両端「リュウロウハジ」を狙い、後ろにある5ポイントピンを倒す。」

? マリオ

「さらにリンクとカービィで間を狙い、ポイントを稼ぐ!」

/

オオ〜!

\

リュウロウ

「作戦どつりに行くのでしょうか？」

それでは参ります、5戦士チームの『ストライカーボウリング』、
レディー・ゴー!」「? ピット

「せーの!」

リュウロウ

「一斉に蹴った〜!」

おっとカービィ君の蹴ったボールが、マリオ君の方によっている
が……。

やりました! ピット君のボールは、作戦通りど真ん中!

マリオ君・ヨッシー君のボールも両端に当たった!

ドミノ形式で倒れていく!」

リュウロウ

「5戦士の得意は、377ポイントです!」

/

パチパチパチパチ……

\

#

#

#

1 # # #

```

0 # # 1 0
1 # # # 1
0 # # # 0 # #
# # # # # 1 1
0 1 0 # # 1 0 1 0
1 1 1 1 # # 1 1 1 #
0 1 0 1 0 # # # # #
# 1 1 1 1 # # # # #
# # 0 1 0 # # # 0 # #
# # # # # 1 # # # # #
# # # # # # 1 0 1 0 1 # # #
# # # # # # 1 # # # # #
# # # # # 0 # # 5 # 5 # # # # #

```

#は倒したピンです。

? : ピンのポイント数
? : 倒したピンの数

```

1 5 1 0
7 7 6 2 7

```

レッド

「カービィの狙う場所のピンがたくさん残ってるんだけど……?」

カービィ

「やっちゃった」

リンク

「意外と多く倒れたな。」

ヨッシー

「ドミノ形式で稼ぎましたよ！」

ピチュー

「ストライクが見たかったなあ……。」

リュウロウ

「ほぼ、作戦通り、お見事でした。」

／

パチパチパチパチ……

＼

リュウロウ

「続いて、ポケモンチームの皆さん、スタンバイをお願いします。」

【第?章】 5 戦士チームの『ストライカーボウリング』（後書き）

次は、ポケモンチームの番です！

はたして、何ポイント取るのでしょうか？

【第?章】ポケモンチームの『ストライカーボウリング』（前書き）

ポケモンチームは、何ポイント取れるのでしょうか？

どっぞどっぞご覧下さい。

【第?章】ポケモンチームの『ストライカーボウリング』

(スタンバイ完了後)

? ピカチュウ

? レッド

? ルカリオ

? ミユウツー

? ピチュー

……がスタンバイ中

? レッド

「……。」

? ルカリオ

「……。」

ピット

「作戦たててますね。」

リンク

「期待出来そうだな。」

? ピカチュウ

「……。」

? ピチュー

「……。」

? ミュウツー

「……。」

ヨッシー

「ねってますね。」

カービィ

「カメラまわってるのにね。」

(ポケモンチーム全員がうなずいた後)

リュウロウ

「作戦をねっていたようですが……ミュウツー君、どのような作戦を考えていたのですか?」

? ミュウツー

「私を含めた真ん中の3人が出来るだけ真ん中のピンを狙う。」

ハジの2人は、ハジをねらい、後ろにある5ポイントピンを倒す。

この作戦は、レッドが考えた。」

/

オオッ

パチパチパチパチ……

\

リュウロウ

「はたして、この作戦はうまくいくのでしょうか？」

では参ります。ポケモンチームの『ストライカーボウリング』、
レディー・ゴー!」? ピチュー

「せーの!」

リュウロウ

「一斉に蹴った! ボールは皆さん、ほぼ作戦通りのコースを転が
つていく!

ピンに当たりました!

ガラガラとドミノ型式で倒れていく!

まだ倒れている! これは得点が期待できそうです!」リュウロウ
「ポケモンチームの得点は、494ポイントです!」

/

イエーイ!

パチパチパチパチ……

\

#

#

#

#

#

1 # # # # #

#

```
1 ## ## ## ##
## ## ## ## 0
## 1 ## ## ## 1 1
0 # 0 ## ## ## #
1 1 # ## ## 1 # 1 #
0 1 # ## ## 0 # 0 # #
# 1 1 # ## ## 1 # 1 # #
## ## ## ## 0 1 # ## #
## ## ## ## ## 1 # ## #
## ## ## ## 0 # ## ## #
```

#は倒したピンです。

? : ピンのポイント数

? : 倒したピンの数

1 5 1 0

8 4 8 3 7

マリオ

「すげえ……。」

ほとんどピンが残ってない!」

ヨッシー

「皆さん、蹴るのうまいんですね。」

ピカチュウ

「頑張ったもん!」

ピット

「5ポイントピン、全部倒れていますよ!」

ヨッシー

「最後列のピンが、10ポイントピン1本しか残ってないですよ!」

レッド

「作戦、うまくいったね!」

リュウロウ

「作戦通り、お見事でした。」

/

パチパチパチパチ……

\

リュウロウ

「この調子で、第3ゲームに参りましょう!」

*5戦士チーム

547ポイント

*ポケモンチーム

689ポイント

ポケモンチームが142ポイントリードしています。

【第?章】ポケモンチームの『ストライカーボウリング』（後書き）

【お・知・ら・せ】

なんと、『VS5戦士』の第2回目の放送が決定致しました！

そこで、次にゲストチームに参加させたいキャラクターを、アイ・ウ……記号を必ず5つ選んで、かつチーム名（必ず『チーム』のように、最後に『チーム』を入れて下さい。）を記入して、龍狼（〓作者）にメッセージを送って下さい。

詳しくは、龍狼（〓作者）のクリエイターページの『活動報告』までお願いします。

たくさんのメッセージ、待ってますm（）（）m。

【第?章】第3ゲーム(前書き)

活動報告、見てください。

メッセージも、よろしくお願いしますm() () m。

【第?章】第3ゲーム

リュウロウ

「第3ゲームは、『スマッシュビンゴ』です。」

ルカリオ

「……どんなゲームだ？」

リュウロウ

「ルールを説明します。」

20メートル先の5×5マスに並べてある計25枚のパネルを、テニスラケットでマシンから出たボールを跳ね返し、そのパネルに当ててもらいます。

ボールは、各チーム10球なので、1人2球です。

そのうち1つは、ゴールドボールです。

ゴールドボールは、当たったパネルと、その当たったパネルの上下左右の計5枚のパネルに当たったこととなります。

また、ボールは1人ずつ跳ね返してもらいます。

得点は、パネル1枚に当てると10ポイント、ビンゴすれば50ポイントが入ります。」

リンク

「ストラックアウトのテニスバージョンみたいだな。」

ピット

「難しそうですね。」

ミュウツー

「テニスなら得意だ。」

レッド

「2枚抜きは出来るの？」

マリオ

「それ俺も気になってたんだ！」リュウロウ

「残念ながら、2枚抜きは出来ません。」

その変わりとして、ゴールドボールがあります。

言い忘れていましたが、25枚のうち、4枚のパネルはアイテムパネルです。

ボールが増えたり、位置が近くなったりするなど、いろいろなアイテムパネルがあります。」

カービィ

「なるほどね。」

パネルの位置

1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	
7	
8	
9	
10	

2	1	1
1	6	1
2	1	1
2	7	2
2	1	1
3	8	3
2	1	1
4	9	4
2	2	1
5	0	5

アイテムパネルの位置は、毎回変わります。

リュウロウ

「では、負けている5戦士チーム、スタンバイをお願いします。」

【第?章】5戦士チームの『スマッシュビンゴ』（前書き）

【お・知・ら・せ】

次回に出場させたいキャラクターの受け付けを、メッセージだけではなく、感想でも受け付ける事にしました！

メッセージの送信が、少し大変だからです。

詳しくは活動報告を見てください。

5戦士チームは、ココでどのくらい得点を稼げるのでしょうか？

お楽しみ下さい。

【第?章】5戦士チームの『スマッシュユビオン』

今回のアイテムパネルの位置

1	2	3	A	5
B	7	8	9	10
1	1	2	1	3
1	4	1	4	1
5	1	6	1	7
1	8	1	9	C
2	1	D	2	3
2	4	2	4	2
5	2	5		

AとDがアイテムパネルです。

打つ順番

- ? マリオ
- ? ヨッシー
- ? カービィ
- ? リンク
- ? ピット

リュウロウ

「ピット君。」

「なにか作戦はありますか?」

? ピット

「1球1球を、丁寧に打ち返したいと思います。」

? リンク

「それ、皆思ってると思うんだけど……。」

/
ハハハハ……

\
? ピット

「ううっ……、とにかく頑張ります!」

/
パチパチパチパチ……

\
リュウロウ

「カービィ君、ゴールドボールは、誰が担当しますか?」

? カービィ
「僕だよ」。

ど真ん中の13番のパネルを撃ち抜いてやるッ!

/
オオッ
パチパチパチパチ……

\
? リンク
「1つ良いか?」

リュウロウ

「なんですか、リンク君？」

? リンク

「俺たちのチーム、負けているよな？」

リュウロウ

「第2ゲーム終了時点で142ポイント差で負けていますが……。」

? リンク

「第2ゲーム終了でコレはまずいんじゃないか？」

? マリオ

「記念すべき第1回目の放送なのに、ヤバイな……。」

リュウロウ

「ここでどれだけポイント差を縮められるかが重要になります。」

? ヨッシー

「ここで逆転しましょう！」

? カービィ

「頑張ろう！」

リュウロウ

「5戦士チームに気合いが入った所で、参ります。」

5戦士チームの『スマッシュビンゴ』、レディー・ゴー……！
リュウロウ

「一番最初は……マリオ君だ！」

? マリオ
「いつけー!!」

リュウロウ

「マリオ君の打ち返したボール、右上過ぎるか？」

なんとか5番を撃ち抜きました！

10ポイント獲得です！」

1	2	3	A
B	7	8	9
			10
1	1	1	1
2	1	2	3
3	1	3	4
4	1	4	5
5	1	5	
6	1	6	C
7	1	7	
8	1	8	
9	1	9	
10	1	10	
	D	2	3
		2	4
		2	5

は撃ち抜いたパネルです。リュウロウ
「次は、ヨッシー君。」

? ヨッシー
「10番!!」

リュウロウ

「打ち返したボールは右上に上がっていく！」

当たったあゝ!!

宣言通り、10番パネルに当たりました！

「これはお見事です！」

1	2	3	A					
B	7	8	9					
1	1	2	1	3	1	4	1	5
1	6	1	7	1	8	1	9	C
2	1	D	2	3	2	4	2	5

は前に撃ち抜いたパネルです。リュウロウ

「次は、カービィ君ですが……。」

? カービィ

「パコーン」

リュウロウ

「キレイに打ち返しました！」

やはりこのボールも右によっていく！

当たりました！ アイテムパネルのCに当たりましたあゝ！」

アイテムパネルCの後ろには、ボムの絵が書かれています。

リュウロウ

「このアイテムパネルは、当たったパネルを中心に、上下左右のパネルも当たったことになります！」

右の縦の列、ビンゴ〜！

カービィ君、合計100ポイント獲得です！

「これもお見事です!!」

1	2	3	A			
B	7	8	9			
1	1	2	1	3	1	4
	1	7	1	8		
2	1	D	2	3	2	4

は、アイテムパネルなどで、間接的に当たったことになっているパネルです（撃ち抜いています）。リュウロウ

「4番目は、リンク君です！」

? リンク

「ヤー！」

リュウロウ

「おっと、今度は少し左だ！」

7番パネルを撃ち抜きました！

10ポイント獲得です！」

1	2	3	A			
B	8	9				
1	1	2	1	3	1	4
	1	2	1	3		
1	7	1	8			

2 1 D 2 3 2 4

は、前に間接的に撃ち抜いたパネルです。リュウロウ
「続いては、ピット君です！」

? ピット

「よっ……と！」

リュウロウ

「おっとこれは……ど真ん中の列に一直線だ！」

キレイに8番パネルを撃ち抜きました！」

1 2 3 A

B 9

1 1 1 2 1 3 1 4

1 7 1 8

2 1 D 2 3 2 4 リュウロウ

「さあ、2周目に突入しました！ マリオ君の番です！」

? マリオ

「いけ！スマッシュボール！」

リュウロウ

「意味の分からない言葉をはきながら打ち返したボールは、左によ
つていく！」

おっと、アイテムパネルBを撃ち抜きました！」

アイテムパネルBの後ろには、斜め右下の矢印が書かれています。

リュウロウ

「このアイテムパネルは、当たったパネルから見て右下のパネルすべてを撃ち抜いたことになります！」

ここでダブルリーチだ〜！

マリオ君、合計40ポイント獲得です！」

1 2 3 A

9

1 1 1 3 1 4

1 7

2 1 D 2 3 リュウロウ

「ヨッシー君、今度は何番を狙っていくのでしょうか？」

? ヨッシー

「アイテムパネルA！」

リュウロウ

「ヨッシー君が打ち返したボールは、いいコースを進んでいく！」

あ〜っと！ アイテムパネルAの少し上を通過してしまった！

これはミス！」

1 2 3 A

9

1 1 1 3 1 4

1 7

2 1 D 2 3 リュウロウ

「次は、カービィ君のゴールドボールです！」

? カービィ

「えいつ」

リュウロウ

「カービィ君の打ち返したゴールドボールは、下に向かっていく！」

やりました！ アイテムパネルDを撃ち抜きました！」

アイテムパネルDの後ろには、「Free +1」と書かれています。

リュウロウ

「このアイテムパネルは、好きな場所に『Freeパネル』を1つだけ設置出来ます。」

? カービィ

「じゃあ……13番パネルね」

リュウロウ

「分かりました。」

13番パネルがFreeパネルに変わります！

ただし、13番パネルは撃ち抜いていないので、10ポイントは
プラスされません。

カービィ君、今のでトリプルビンゴです！

さらに、4つもリーチを作りました！

カービィ君、大活躍です！」

1	3	A
1	9	
1	1	4

は『Freeマス』です。

は、ゴールドボールが当たったパネルです。リュウロウ

「さあ、次はリンク君、ココでバシッとビンゴを取りたいが……。」

? リンク

「エヤー！」

リュウロウ

「跳ね返したボールは、すごいスピードでパネルに近づいていく！

やりました！ 3番パネルを撃ち抜き、見事ビンゴを取りました！

お見事です！」

1

A

1
1

9

1
4

は前にゴールドボールが当たったパネルです。リュウロウ
「最後はピット君、5戦士チームの最後のボールです。」

9番パネルを撃ち抜き、ダブルビンゴを取りたいが……。」

? ピット

「うりゃあ!」

リュウロウ

「ピット君が打ち返したボールは、キレイに9番パネルめがけてと
んでいく!」

やりました! 見事に9番パネルを撃ち抜きました!

フィニッシュ!」

1

A

1
1

1
4

リュウロウ

「5戦士チームの得点は、550ポイントです!!」

/
イエーイ!

パチパチパチパチ……

\

*ビンゴの数： 7

*パネルの数：20

1
A

1 1 * 1 4

は普通のボールで撃ち抜いたパネルです。

はゴールドボールで撃ち抜いたパネルです。

はアイテムパネルなどで間接的に撃ち抜いたパネルです。

*はFreeマスです。

ルカリオ

「カービィ、なかなかやるな。」

カービィ

「頑張ったもん」

ピカチュウ

「みんなすごかったよ……。」

ミュウツー

「13番に『Freeパネル』を置かれたとき、『やられたな。』
と思った……。」

リュウロウ

「5戦士チームの皆さん、息のあったチームプレイ、お見事でした
！！」

／

パチパチパチパチ……

＼

リュウロウ

「続いて、ポケモンチームの皆さん、スタンバイをお願いします。」

【第?章】5 戦士チームの『スマッシュビョンゴ』（後書き）

言い忘れていましたが、第2ゲーム・第3ゲームのゲーム名が決まりました！

ありがとうございましたm（　）m。

次は、ポケモンチームの『スマッシュビョンゴ』です。

楽しみにしていて下さい。

【第?章】ポケモンチームの『スマッシュユビンゴ』（前書き）

ポケモンチームは、何ポイント取れるのでしょうか？

【第?章】ポケモンチームの『スマッシュユビント』

(スタンバイ完了後)

打つ順番

? ルカリオ

? ピカチュウ

? ミユウツー

? ピチュー

? レッド

? ルカリオ

「ど真ん中は残しておいた方が良いか？」

? ミユウツー

「ああ、出来るだけ狙わないでほしい。」

アイテムパネルDを撃ち抜いたときにでも、13番パネルは取っておきたい。」

? ピカチュウ

「13番を狙わないようにしないとね。」

? ピチュー

「うん。」

リュウロウ

「レッド君。」

何か作戦はありますか？」

? レッド

「アイテムパネルDを撃ち抜いて、13番パネルをFreeマスにしたいと思います。」

/

オオッ

パチパチパチパチ……

\

リュウロウ

「ミュウツィ君。」

ゴールドボールは、誰が打ち返しますか？」

? ミュウツィ

「私だ。」

その事について、お願いがある。」

リュウロウ

「なんででしょうか？」

? ミュウツィ

「私が最初に打ち返すボールを、ゴールドボールにしてほしい。」

リュウロウ

「分かりました。

『最初にゴールドボールを打ち返す』という事でよろしいですか？」

？ ミユウツー

「ああ。」

リュウロウ

「分かりました。

それでは参りましょう！

ポケモンチームの『スマッシュビンゴ』、レディー・ゴーー！
リュウロウ

「最初は……ルカリオ君だ！」

？ ルカリオ

「……。」

リュウロウ

「無言で打ち返したボールは……、パネルの下の列めがけて進んでいく！」

やりました！ アイテムパネルDを見事に撃ち抜きました！

どこかのパネルを1パネルだけ、Freeパネルにすることが出来ます。」

？ ルカリオ

「13番だな。」

リュウロウ

「13番パネルがFreeパネルになりました！ 今後、どのような影響があるのでしょうか？」

1 2 3 A 5

B 7 8 9 10

1 1 1 2 1 4 1 5

1 6 1 7 1 8 1 9 C

2 1 2 3 2 4 2 5リュウロウ

「続いては、ピカチュウ君！」

? ピカチュウ

「ピカア〜！」

リュウロウ

「カワイイ声を出して打ち返したボールは、上にながっていく！」

2番パネルを撃ち抜きました！

10ポイント獲得です！！」

1 3 A 5

B 7 8 9 10

1 1 1 2 1 4 1 5

1 6 1 7 1 8 1 9 C

2 1 2 3 2 4 2 5リュウロウ

「次は、ミュウツー君だ！」

「ゴールドボールです!!」

? ミュウツー

「……。」

リュウロウ

「やはり、無言で打ち返した!!」

「アイテムパネルBを見事撃ち抜きました！」

「リーチだ!!」

「合計80ポイント獲得です!!」

3	A	5
8	9	
1	4	1
		5

1 6 1 7 1 9 C

2 1 2 3 2 5 リュウロウ

「次は、ピチュー君です！」

? ピチュー

「ピッチュ!!」

リュウロウ

「打ち返したボールは……少し力が弱いのか、下に向かっていく！」

25番パネルを撃ち抜きました！ リーチが1つ増え、ダブルリーチになりました！」

3 A 5

8 9

1 4 1 5

1 6 1 7 1 9 C

2 1 2 3 リュウロウ

「次は、レッド君。」

「ここでビンゴがほしいですが……。」

? レッド

「よいしょッ！」

リュウロウ

「おっと、打ち返したボールは、右上に上がっていく！」

当たった！ アイテムパネルAに当たりました！」

アイテムパネルAの後ろには、『ボール +1』と書かれています。

リュウロウ

「このアイテムは、打ち返すボールが1つ増えます。」

打ち返す人は、このアイテムパネルを撃ち抜いたレッド君です。

このボールは、最後に出てきます！」

? レッド

「じゃあ、2回連続で打ち返すことになるんだね。」

リュウロウ

「そついつ事になります。」

3 5

8 9

1 4 1 5

1 6 1 7 1 9 C

2 1 2 3 リュウロウ

「2周目に入りました。」

ココで1つ以上ビンゴを取らないと逆転される可能性があります
が……。」

? ルカリオ

「……フッ。」

リュウロウ

「鼻で笑って打ち返したボールは左に進んでいく！」

あーっと、おしくも16番パネルに当たってしまった！

少し狙いすぎたのでしょうか?!」

3

5

8 9

1 4 1 5

1 7 1 9 C

2 1 2 3 リュウロウ

「次は、ピカチュウ君です！」

? ピカチュウ

「チュー！」

リュウロウ

「コレは……じゃっかん右寄りだ！」

1 4 番パネルを撃ち抜きました！

1 0 ポイント獲得です!!」

3 5

8 9

1 5

1 7 1 9 C

2 1 2 3 リュウロウ

「次は、ミュウツー君です。」

「ここまで0ポイントですが……。」

? ミュウツー

「……。」

リュウロウ

「ミュウツー君、ガッツポーズを決めたが、コレはどうだ?!」

やりました！ アイテムパネルCに当たりました！

上下左右のパネルも撃ち抜いたことになりました！

ココで、やっとダブルビンゴ！！

合計130ポイント獲得です！ これはお見事！！

3 5
8 9

17

21 23 リュウロウ

「次は、ピチュー君です！」

? ピチュー

「いつけー！」

リュウロウ

「勢い良く打ち返したボールは、キレイに真ん中の列めがけて飛んでいく！」

23番パネルを撃ち抜きました！！

ビンゴは増えず、リーチだけが増えていく！」

3 5

8
9

17

21 リュウロウ

「最後は、レッド君です。」

レッド君は2球連続で打ち返しますが……。」

? レッド

「あッ!」

リュウロウ

「おっと、このボールは……上に上がっていく!

当たりました!

……しかし、残念ながら当たったのは3番パネル!

リーチは増えましたが、ビンゴにはなりませんでした!」

8
9

5

17

21 リュウロウ

「さあ、ポケモンチームの最後のボールになりました。

もう一度レッド君ですが……。」

? レッド

「うわぁッ!」

リュウロウ

「コレも上に上がっていく!」

当たった!

8番パネルに当たりました!

残念ながらビンゴは3つだけです!

フィニッシュ!」

5

9

17

21 リュウロウ

「ポケモンチームの得点は、350ポイントです!」

/

イエーイ!!

パチパチパチパチ……

\

*ビンゴの数: 3

*パネルの数: 20

5

9

*

17

21

は普通のボールで打ち返したパネルです。

はゴールドボールで撃ち抜いたパネルです。

はアイテムパネルなどで間接的に撃ち抜いたパネルです。

*はFreeマスです。マリオ

「同じ数、パネルを撃ち抜いたのに、200ポイントも差がついたな。」

レッド

「皆、ごめん……。」

ピカチュウ

「大丈夫だよ！ まだあと2ゲームもあるから！」

レッド

「そ、そうだよね！」

あと2ゲームで、名誉挽回「メイヨバンカイ」だ！」

リュウロウ

「ほめるべき所もありますよ！」

なんと、ポケモンチームの皆さんは、打ち返したボールすべてがパネルを撃ち抜いています！

見事なプレイでした！」

／
パチパチパチパチ……

リユウロウ

「第4ゲームに参りましょう！」

【総合ポイント】

* 5 戦士チーム

1097ポイント

* ポケモンチーム

1039ポイント

5 戦士チームが逆転し、58ポイント差でリードしています。

【第?章】ポケモンチームの『スマッシュユビンゴ』（後書き）

最近、なかなか更新出来ない日々が続いています（1章ごとに公開するのも原因の1つですが……）。

気長にお待ちいただければ嬉しいです。

第2回に出場させたいキャラクターも募集中です。

詳しくは活動報告を見てくださいm（）m（）m。

【第??章】第4ゲーム（前書き）

VS5戦士も後半戦です。

この第4ゲームも、ゲーム名を募集中です！

VS5戦士の第2回の放送で、ゲストチームとして出場させたいキャラクターも募集中です！！

詳しくは活動報告を見てください。

よろしくお願ひしますm()m。

【第??章】第4ゲーム

リュウロウ

「続いているゲームは『スローイングスナイパー』です。

このゲームは、コンベアから流れてくるターゲットを、7メートル離れた場所から、バレーボールを投げいただき、倒してもらいます。

ただし、ハンデとして、カービィ君・ピカチュウ君・ピチュー君は、的からの距離が5メートルになります。

ターゲットは合計10個流れてくるので、前半5個を2人、後半5個を3人で倒していただきます。

また、1人が使えるボールは、1的に1球です。」

【投げる位置】

ターゲットが流れてくる

7メートル

? ? ? ? ?

??を前半、???を後半に使います。

リュウロウ

「ターゲットには、0・10・20ポイントブロックがあり、倒せ

ばそのブロックのポイントが入ります。

そのターゲット、すべてのブロックを倒せばパーフェクトです。

ボーナスとして、50ポイントが入ります。

ターゲットは、毎回変わり、どのような組み合わせで流れてくるのか分かりませんが、両チームとも必ず、すべて同じ順番・同じ形で的が流れてきます。

ちなみに、縦には最高で5個、横には最高で10個の的が入ることになっていきます。」

【的の種類】

(形はすべて柱型です。数字は、倒せばポイントが入ります。ポイントの入る的の形は円柱です。

)

x

?
?

棒は『 』であらわされます。

リュウロウ

「最高得点は、700ポイントです。」リンク
「俺、爆弾投げてるから有利じゃねえか？」

ヨッシー

「私もタマゴを投げてますよ。」

他にも

マリオ：ファイアボール

レッド：モンスターボール

ルカリオ：波動弾

ミュウツー：シャドーボール

がいろいろ投げてます。

ピット

「ちよつとだけ自信あります！」

/

オオ〜！

\

マリオ

「俺も自信あるぞ！」

カービィ

「ボクに当てないでよねッ」

ルカリオ

「マリオならやりそうだな。」

/

アハハハ……

\

マリオ

「やらないから！」

リュウロウ

「負けているポケモンチーム、スタンバイをお願いします！」

ピカチュウ

「頑張ろっど。」

【第??章】第4ゲーム（後書き）

700ポイントと、またパーフェクトポイントが多いこのゲームで、それぞれのチームがどれだけ点数を稼げるのでしょうか？

次は、ポケモンチームから挑戦します！！

【第??章】ポケモンチームの『スローイングスナイパー』（前書き）

もっと面白い作品にしたい、作者の龍狼「リュウロウ」です。

表現力・文章力・その他の力が足りないので、VS5戦士の第2回目は、面白い作品を執筆出来るよう、頑張りますので、応援・ご協力をどうぞよろしくお願いしますm()m。

さて、ポケモンチームは、どのくらいポイントをかせげるのでしょうか？

ぜひぜひご覧下さいm()m。

次のゲーム、何にしようかなあ……(^ | ^ ;)。

【第??章】ポケモンチームの『スローイングスナイパー』

(スタンバイ完了後)

【投げる順番】

? レッド

? ミユウツー

? ピチユー

? ピカチユー

? ルカリオ

? レッド

「出来るだけ倒してみるよ。」

? ミユウツー

「まあ、頑張るか。」

リュウロウ

「言い忘れていましたが、5つ目の的が終わった場合、すぐに交代してください。」

準備はよろしいでしょうか?」

? レッド

「バッチリ!」

リュウロウ

「では参ります。」

ポケモンチームの『スローイングスナイパー』、レディー・ゴー
！！」【第1ターゲット】

？

リュウロウ

「第1ターゲットが流れてきました！

レッド君が投げた！

これは、10ポイント！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「ミュウツー君は……当たったが……おしくも1ブロック残っている！ 合計10ポイント獲得です！」

【残ったターゲット】

【第2ターゲット】

？

リュウロウ

「第2ターゲットが流れてきました！

レッド君が投げた！ ターゲットに当たったが……ターゲットはそのまま残っている！」

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「さあ、ターゲットはゆれたまま、ミュウツー君の所へ……投げた！

おっと、これは パーフェクト！ ボーナス50ポイントが入ります！」【第3ターゲット】

？

リュウロウ

「第3ターゲットは……少し変則的ですが……」。

レッド君が投げた〜！

真ん中に当たって……おっと10ポイント獲得したが、ターゲットはまだ残っている！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「次はミュウツー君の番です。」

投げた！ が、これは少し上にいってしまった！」

【残ったターゲット】

【第4ターゲット】

？

？

リュウロウ

「第4ターゲットが流れて来ました！」

10ポイントブロックが2つあるが……。

レッド君は……投げたが、これは左にいつてしまった！

ミュウツー君は……左の10ポイントブロックに当たりましたが、他のターゲットは倒れず！」

【残ったターゲット】

?
【第5ターゲット】

?

?

?

リュウロウ

「なんと、第5ターゲットには、10ポイントブロックが3つもある！」

レッド君が投げた！ …… 10ポイントブロックをすべて落とす！
て30ポイント獲得です！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「まだ残っている2つのターゲット、ミュウツー君が投げた！」

お見事！ パーフェクトです！

第5ターゲットが終わりました！ 急いで交代してください！」

【第6ターゲット】

？

リュウロウ

「今度は20ポイントブロックがあります！ コレは倒したい！

ピチュー君、どうだ？ ターゲットに当たりましたが、倒れない！

ゆれたまま、ピカチュウ君の所へ。

投げた！ が、20ポイントブロックは倒れず！」

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「最後はルカリオ君。

パーフェクトを取りたいが……投げた！　すべて倒れませんか！
たが、20ポイント獲得です！」

【残ったターゲット】

【第7ターゲット】

？

リュウロウ

「第7ターゲットが流れて来ました。

ピチュー君が投げました！

上のブロック1つを落としました！」

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「続いて、ピカチュウ君。」

これは……左にそれてしまった！

ターゲットは、ルカリオ君の所へやってきました。

投げました！ おっとこれは……ううん、残念ながら20ポイントブロックは落ちませんでした。」

【残ったターゲット】

？

【第8ターゲット】

？

リュウロウ

「第8ターゲットも変則的だが……」。

まずはピチュー君が投げた！

すごい音をたてて倒れていく！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「次は、ピカチュウ君。

これはどうか？

1ブロック倒したがまだターゲットは残っている！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「最後は、ルカリオ君。

強めにいった！

お見事！ パーフェクトです！」【第9ターゲット】

×

？

リュウロウ

「第9ターゲットは、かなりのデカさです！」

ピチュー君が投げた！

強い！ コレは強い！ どうか……？ やりました！ パーフェクトです！」【第10ターゲット】

？

×

？

リュウロウ

「いよいよ、最終ターゲットとなりました。

20ポイントブロックが2つあります！

ピチュー君は……真ん中！

倒れていくターゲット！

ほとんど無くなりました!!」

【残ったターゲット】

?

リュウロウ

「次は、ピカチュウ君ですが……投げた！

これは強い！

どうだ？ これは……やりました！ 見事にパーフェクトです！

フィニッシュ!!」リュウロウ

「ポケモンチームの得点は、420ポイントです!!」

/
イエーイ!

\ パチパチパチパチ……

? : ブロックのポイント

(50はパーフェクト)

? : 倒したブロックの数

(パーフェクトを取った数)

10 20 50

7 5 5

マリオ

「すげえ……あのターゲットを1球で倒せるのか……?」

ルカリオ

「やっていた我も驚いた。」

ピカチュウ

「意外と思った方に投げられなかったなあ……。」

カービィ

「手が短いからね。」

リンク

「カービィもな。」

/

アハハハ……

リユウロウ

「ポケモンチーム、ほぼ全員がパーフェクトを取っています！お見事でした！」

／
パチパチパチパチ……

リユウロウ

「続いて、5戦士の皆さん、スタンバイをお願いします。」

【第??章】ポケモンチームの『スローイングスナイパー』（後書き）

この後書きは、この作品が完結しだい、消去する予定です。

P・S 【VS5戦士】の第2回目の放送は、ゲストチームが2チーム、計3チームでやるかもしれません。

【第??章】5戦士チームの『スロージングスナイパー』（前書き）

長くお待たせ致しました！

どっぞご覧下さい！

【第??章】5戦士チームの『スローイングスナイパー』

(スタンバイ完了後)

【投げる順番】

? カービィ

? リンク

? マリオ

? ピット

? ヨッシー

? 番目のカービィ、? 番目のリンクがスタンバイ中です。

? 番目のカービィの位置は、ターゲットから5メートルの位置に移動しています。

リュウロウ

「前半の第1球目を投げるカービィ君、何か作戦はありますか？」

? カービィ

「ターゲットの下をねらって、思いっきり投げる」

? リンク

「大丈夫なのか!？」

? カービィ

「大丈夫、大丈夫ッ」

? マリオ

「最初に投げるから、気軽に投げれるよな。」

? カービィ

「うん

だから、おもいっきり投げると」

リュウロウ

「なるほど。」

では、リンク君は……?」

? リンク

「俺もおもいっきり投げてみようかな。」

/

オオッ

\

マリオ

「2人とも大丈夫なのか?」

カービィ

「大丈夫だっ〜」

リンク

「ボムを投げてたから多分、大丈夫だと思う。」

リュウロウ

「2人とも、自信があるようです。」

それでは、参ります。

5戦士チームの『スローイングスナイパー』、レディー・ゴー！

！」【第1ターゲット】

？

リュウロウ

「ポケモンチームの時と同じ順番、同じターゲットが流れてきます！

最初は、カービィ君です！

おっと、これは強い！

ターゲットのど真ん中！ しかし、1つ残っています。」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「残ったターゲットは、2番目のリンク君のもとへゆっくりと流れていきます。」

これも強い！ しかし、上にそれってしまった！

10ポイント獲得です！」

【残ったターゲット】

【第2ターゲット】

？

リュウロウ

「第2ターゲットが流れて来ました！

1番上に10ポイントブロックが1つだけあります！

カービィ君が投げた！ これも強い！

キター！ キレイなパーフェクトです！

60ポイント獲得です！ お見事！！」【第3ターゲット】

？

リュウロウ

「第3ターゲットが流れて来ました！

変則的なターゲットです！

カービィ君、やはり強くいった！

右下に当たりましたが、10ポイントブロックは倒れていない！

」！

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「さあ、リンク君はどこをねらうのでしょつつか？

コレも強い！

しかし、1つだけ残ってしまいました！

これは10ポイント……！」

【残ったターゲット】

【第4ターゲット】

？

？

リュウロウ

「第4ターゲットは、10ポイントブロックが2つあります！」

カービィ君は……強くいきすぎたのか、ど真ん中のブロック1つしか倒していない……！」

【残ったターゲット】

?

?

リュウロウ

「ターゲットはゆれながら、リンク君のもとへ来ました。」

「投げた〜！ 強い！ あ〜っと、10ポイントブロックは倒れない！」

【残ったターゲット】

?

？ 【第5ターゲット】

？

？

？

リュウロウ

「第5ターゲットには、10ポイントブロックが3つあります！」

カービィ君、強めにいった！

……が、右にそれてしまった！

リンク君は……、やはり強い！

ターゲットがすごい音をたてて倒れていくが……、ブロックが1つ残ってしまいました！

30ポイント獲得です！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「第5ターゲットが終了しました！

急いで交代して下さい！！」【第6ターゲット】

？

リュウロウ

「第6ターゲットからは、20ポイントブロックが出てきます！」

まずは、マリオ君。

投げたく！ 当たった！ しかし、倒したブロックは1つだけ！」

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「次は、ピット君。

投げた！ コレは強い！ ターゲットのど真ん中です！

20ポイント獲得です！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「最後は、ヨッシー君ですが……。」

優しく投げた！ ターゲットがゆれている！

倒れた〜！ しかし、ターゲットが1つだけ残っています〜！」「

【残ったターゲット】

【第7ターゲット】

？

リュウロウ

「第7ターゲットが流れて来ました〜！

マリオ君は……強い！ 当たったが……これはどうか……倒れた

！

しかし、20ポイントブロックは残っている！」

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「続いて、ピット君。

投げた！ 優しい！ どうか……お見事！ パーフェクトです！

！」【第8ターゲット】

？

リュウロウ

「変則的な第8ターゲットが流れて来ました！」

マリオ君は……どうか？

強くいったが……倒れたのは、真ん中のブロック2つだけです！」

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「ピット君は……優しく投げた〜！」

右のターゲットに当たった！

すごい音をたてて倒れるターゲットですが、パーフェクトならず

！」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「残るは、ヨッシー君だけです！」

ココでパーフェクトを取れるのか?!

投げた！ 右下のブロックに当たって……コレはお見事！ キレ
イなパーフェクトです!!」【第9ターゲット】

x

?

リュウロウ

「かなりの大きさの第9ターゲットが流れて来ました！」

マリオ君はどうか？

強くいった！ しかし上にそれてしまった！

次は、ピット君ですが……やはり優しく投げた！

左側にあたり、すごい音をたてて倒れていく！

しかし、20ポイントブロックを倒せない！！」

【残ったターゲット】

？

リュウロウ

「ターゲットはゆれながら、ヨッシー君のところへやって来ました！

投げた！ しかし、パーフェクトならず！！」

【残ったターゲット】

【第10ターゲット】

?

×

?

リュウロウ

「第10ターゲットには、20ポイントブロックが2つあります！」

さあ、マリオ君はどうか？

強い！ やはり強くいく！

しかし、ポイントが入らない！」

【残ったターゲット】

?

×

?

リュウロウ

「ピット君は、どこをねらっていくのでしょうか?!

投げた〜! ど真ん中! 残ったターゲットは2つ!

40ポイント獲得です!」

【残ったターゲット】

リュウロウ

「ヨッシー君、パーフェクトをねらいたいが、ターゲットが少しはなれている! コレは厳しいか?!

投げた〜! 最後は少し強めにいった!

お見事! パーフェクト〜!!

フィニッシュ!!」リュウロウ

「5戦士チームの得点、380ポイントです!」

/

イエーイ!!

パチパチパチパチ……

\

?…ブロックのポイント

(50はパーフェクト)

? : 倒したブロックの数

(パーフェクトを取った数)

10 20 50

6 5 4

ミュウツー

「マリオが一番活躍してなかったな。」

マリオ

「え？ 俺、けっこう倒したんだけど？」

ピチユウ

「そうでもないよ!」

ピカチュウ

「マリオ、ルール分かってる？」

ルカリオ

「倒してはいたが、ポイントの入るブロックは倒していなかった。」

マリオ

「うそ〜!」

カービィ

「じゃあ、最終ゲームで活躍してよね」

マリオ

「よっしゃ〜、頑張ってる!」

ヨッシー・レッド

「マリオさんには、無理だと思います。」

ピット・リンク・ピチュー

「同感……！」

/

アハハハ……。

\

* 5 戦士チーム

1??7ポイント

* ポケモンチーム

1??9ポイント

面白くするため、百の位・十の位はかくしてあります。

【第??章】5戦士チームの『スローイングスナイパー』（後書き）

次話の投稿は、いつになるか分かりませんが、これからも『V
S5戦士』をよろしくお願いします。

次回、勝利チームが決まる！！

【第??章】最終ゲーム（前書き）

いよいよ、V S 5 戦士も終盤となりました！！

活動報告に書いてある通り、完結までに出演させたいチームの締め切りが、この小説の完結までなので、あともう少しです！

出演させたいチームを考え、かつチーム名も考えた方は、それらを明記し、龍狼に感想またはメッセージを送信して下さい。

少なければ、全チーム出す予定なので、よろしく願います。

【第??章】最終ゲーム

リユウロウ

「最終ゲームは」

(ゲーム名を募集中です)」です。

このゲームは、10×10マスのフィールドに、ベルトコンベアから流れてくる、さまざまな形をしたピースを、5人全員でフィールドにはめこんでいきます。

そのフィールド、すべてをはめこめば、ボーナス50ポイントが入ります。

また、はめたピースの大きさで、ポイントが変わります。

ピースを縦にすることは出来ませんが、ピースを左右反対にすることは出来ます。

ベルトコンベアとフィールドの距離は、1フィールドをつめるごとに1メートルずつ距離が遠くなります。

最初は1メートルしか離れていません。

また、1フィールドつめるごとに、ピースの形も複雑になります。

制限時間は5分(=300秒)です。」

フィールド

ア ベ ン コ
? 1

右にもフィールドがあり、ベルトコンベアと2メートル離れています。

フィールドは、左右交互に使います(終わったフィールドはピースが取り除かれ、さらにベルトコンベアと距離が離れることになります)。【ピース一覧】

・ 1ポイント (1種)

・ 2ポイント (1種)

・ 3ポイント (2種)

・ 5ポイント (5種)

・20ポイント(12種)

・10ポイント(12種)

・合計 33種ピット

「頭の良さも必要ですね。」

レッド

「ピースの形、ポイントが多いほど、複雑だね。」

ヨッシー

「あの〜、あの形（下の形に指を指しました）ありますよね？」

ピチユー

「真ん中あいてるね……。」

ヨッシー

「真ん中があいているので、必然的にこのピース（下の形のピースを持ちました）が必要になりませんか？」

ルカリオ

「確かに。真ん中のあいている場所にはそのピースしか入らないな。」

リンク

「こつこついう事か?!」

カービィ

「邪魔なピースとして入っているのかもね」

ピカチュウ

「取らない方が良いかなあ？」

ミュウツー

「難しいところだな。」

リュウロウ

「では、ポケモンチームの皆さん、スタンバイをお願いします。」

マリオ

「俺、空気……。」

【第??章】最終ゲーム（後書き）

ヨッシー

「皆さんおはようございます、こんにちは、こんばんは、おやすみなさい。」

ピット

「この小説『VSS5戦士』を読んでくださり、ありがとうございます。」

ヨッシー

「……。」「ZZZ……。」

ピット

「ヨッシーさん、本当に寝ないで下さい！」

風邪ひきますよ?!」

ヨッシー

「ッ! 失礼しました!」

ピット

「今度から気を付けて下さい！」

龍狼「リュウロウ」さんからのお知らせです!」

ヨッシー

「えっと……『オリジナルゲーム募集中! 送ってくれた方には差し上げます。』と書いてありますよ?」

ピット

「ヨッシーさん、ちゃんと読んで下さい！」

……って、かんじんな所がにじんでいて、なんと書いてあるか分からないじゃないですか?!」

ヨッシー

「ど、どうしましょー!」

ピット

「龍狼「リュウロウ」さんに急いで聞いてきましょー!」

次話も、楽しみにして待っていて下さい!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8134v/>

【V S 5 戦士】

2011年11月16日21時08分発行